PART2　呼応の副詞（その他の打消系統）

★「全否定」

「おほかた」
「たえて」
「つやつや」
「かけて」
「あへて」

→ ～打消＝
- 全く～ない
- 全然～ない
- 決して～ない

（例）

さらにこそ信ぜられね。

ほかへもさらに行かで、…

世の中にたえて桜のなかりせば…

★「弱い否定」

いと
いたく　} 〜打消＝**たいして**〜ない

(例)　いたう罪な作り給ひそ。

「　　」〜打消＝めったに〜ない
　　　　　　　　ほとんど〜ない

(例)　山はすべて若木の細枝原にて、年ふりたる木などは、をさをさ見えず。

★「その他の打消系統」

「　　」知ら**ず**＝さあ、どうだかわからない

(例)　行疫神（＝疫病神）はいさ知らず、…

「　　」～「　　」＝まさか～ないだろう

（例）さまざまの歌の道をば、よも知らじ。

問六　「さらにそのほかのものも食はずありければ、…」の傍線部の意味として、最も適当なものを次の中から選べ。

ア　ますます
イ　まったく
ウ　たいてい
エ　ふつうは
オ　ほとんど

問七　「さらにあるまじ」の意味として、最も適当なものを次の中から選べ。

ア　それ以上しなかった
イ　おそらくしないだろう
ウ　確かにあり得なかった
エ　決してあるはずがない
オ　ますますあり得ないだろう

問八　「をさをさ違ふことなし」の意味として、最も適当なものを次の中から選べ。

ア　めったに外れることはない
イ　そうやたらと間違ってはいけない
ウ　ややもすると違いがみえなくなる
エ　思惑が外れてしまうこともないわけではない

問九　「左府の乗らせたまひたるにはよもあらじ。」の傍線部の文法的説明として、最も適切なものを次の中から選べ。

ア　係助詞で「あるまい」の意。反語の用法。
イ　副助詞で「まったく」の意。多く打消の意で用いる。
ウ　副詞で「まさか」の意。多く打消を伴う。
エ　連語で「よもや」の意。反語の用法。
オ　連語で「決して」の意。強意の用法。

第26講　PART2　確認問題

①「このめの童（わらは）は、たえて宮仕へ仕（つか）うまつるべくもあら［　　］侍るを、…」の空所には、「たえて」に呼応する語が入る。最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　ば　　イ　ず　　ウ　まほしく　　エ　しめ

②「いとやむごとなききはにはあらぬが、すぐれて時めきたまふありけり。」の傍線部の解釈として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　たいそう身分の高い方に違いないが
イ　とても高貴な身の上の方で
ウ　たいして高い身分ではない方で
エ　全く高貴な身分の方ではなかったが

③「いたくうれしからず。」の傍線部の説明として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　副詞で、下に打消の語を伴って「たいして」の意味となる。
イ　副詞で、下に推量の語を伴って「おそらく」の意味となる。
ウ　副助詞で、下に推量の語を伴って「とても」の意味となる。
エ　副助詞で、下に打消の語を伴って「決して」の意味となる。

④「かの僧はいさ知らず。」の傍線部の解釈として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　あの僧はさあ、どうだかわからない
イ　あの僧のことならともかく
ウ　あの僧ならばどうするのだろうか
エ　あの僧ならきっと知っているだろうけれど

⑤「その男、尼が細工によもまさり侍らじ。」の傍線部の文法的説明として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　副詞＋ラ行四段活用動詞＋ラ行変格活用動詞＋打消意志の助動詞
イ　副詞＋ラ行四段活用動詞＋ラ行変格活用動詞＋打消推量の助動詞
ウ　名詞＋係助詞＋名詞＋ラ行変格活用動詞＋打消意志の助動詞
エ　名詞＋係助詞＋名詞＋ラ行変格活用動詞＋打消推量の助動詞

第26講　PART2　解答

問六　イ
問七　エ
問八　ア
問九　ウ

第26講　PART2　確認問題　解答

〔解説〕

① 「たえて～打消」の形で、「全く～ない・全然～ない・決して～ない」という「全否定」の意味となる。選択肢の中で打消を表すのはイのみ。よって、イが正解。

② 「いと～打消」の形で、「たいして～ない」という「弱い否定」の意味となる。「いと」は打消を伴わない場合、「大変、とても」という意味の「程度の副詞」として用いられる。「やむごとなし」は「身分の高い、高貴な」という意味の形容詞である。よって、ウが正解。

③ 「いたく～打消」の形で、「たいして～ない」という「弱い否定」の意味となる。呼応の部分は、形容詞「うれし」の未然形に続く打消の助動詞「ず」にあたる。よって、アが正解。

④ 副詞「いさ」に「知らず」を伴った「いさ知らず」の形で、「さあ、どうだかわからない」という意味となる。よって、アが正解。

⑤ 「よも」は一語の副詞で、「よも～じ」の形で「まさか～ないだろう」という意味となる。「じ」は打消推量の助動詞である。他にも、同じく打消推量の助動詞「まじ」とも呼応し、同じ意味となる。よって、イが正解。

〔解答〕

① イ　② ウ　③ ア　④ ア　⑤ イ